

厚木市・神奈川工科大学のSDGs連携実践





神奈川工科大学のご紹介

- **所在地** 神奈川県厚木市(最寄駅:小田急線 本厚木駅)
- **創立** **1963年 幾徳工業高等専門学校開校**
1975年 幾徳工業大学開学
1988年 神奈川工科大学へ 名称変更
- **現在の学部・学科** 5学部13学科・大学院6専攻
(工学部・創造工学部・応用バイオ科学部・情報学部・健康医療科学部)
- **学生数** 約4700名

神奈川工科大学のSDGsに関する取り組み



すべてはリンクしていますが、ここではあえていくつか絞って紹介します

官 + 学 + 民

工学系大学の強みを活かした取り組み
得意な知識・技術を活かした学生らしい協力

高齢者の健康を行政・民間と協働して



フレイル予防教室
の開講(公民館にて)



厚木市と健康福祉支援開発センター/地域連携・貢献センターの
フレイル予防についてのミーティング



学生たちと楽しく学ぶ



民生委員や歴史を学ぶ会の
協力で実施



スマホを持って”あつぎ”を歩こう

地域包括ケア市民講演会×地域福祉推進大会

最期まで自分らしく

～出かける・出会う・何かできる～

高齢期になっても社会とつながりを持ち、心身ともに生き生きと豊かに過ごすためには、どうしたらよいのでしょうか。あゆコロちゃん体操の生みの親である高橋勝美教授のお話から、最期まで自分らしく生きるためのヒントを探しませんか？



あゆコロちゃん

令和5年

11月26日 (日)

14:00～15:30 (開場13:00)

定員：400人 ※申込みは裏面参照

神奈川工科大学 講堂
(厚木市下荻野1030)

入場無料

手話・要約筆記あり

たかはし

かつみ

講師 高橋 勝美 教授

神奈川工科大学 創造工学部
ロボット・メカトロニクス学科 教授

「プロフィール」地域連携による高齢者の健康支援を目的に、ロコモティブシンドローム(※1)やフレイル(※2)の予防のため、心身の健康データが見える「健幸ちゃん」を開発。

厚木市や愛川町などの自治体や企業、海老名医師会、青森大学等と連携し、介護予防教室や測定会を実施し、高齢者にロコモ予防の啓発活動を行い、得られたデータ解析結果から人生100年時代に向けた安全で安心な生活習慣を提案することを目標に研修を進めている。

※1 身体の運動を司る器官の障害のために、移動機能が低下した状態

※2 加齢により心身が老い衰えた状態



あゆコロちゃん体操
生みの親

神奈川工科大学施設見学会 (講演会申込者のみ事前申込可能) 定員 70人

※申込多数の場合は、抽選となります。

11:30～12:30 ※見学会参加者は12:30～13:30で学生食堂が利用できます。

官 + 学 + 産

質の高い教育、生涯学習の機会



初等・中等教育への貢献

生涯学習等への取り組み



厚木市役所の方々から教育に関するヒアリング



厚木商工会議所青年部の方々から教育に関するヒアリング



企業とリカレント教育打ち合わせ



<市民向け26公開講座>



<防災公開講座>

小中学校への出前ロボット教室、理科教室等

民 + 学

SDGs 8: デイリーセント・ワークの推進



NPO法人トムトム・キャロット工房(就労継続B福祉事業所)と協働



発達障害のあるマイスターが見事に部品を仕分けしてリサイクルに。

(写真使用ご了解済)

8 働きがいも
経済成長も



12 つくる責任
つかう責任



SDGs 12: つくる責任・使う責任

電気・電子機器廃棄物は、大幅に増加し、しかも責任ある処理が行われていない。7.3kgの電子機器廃棄物に対してわずか1.7kgがリサイクルされていない。
(国連広報センター2021報告)

官 + 民 + 産 + 学

防災・災害時ケアは、連携から!

地域における多分野、他機関・団体・個人
と積極的に「つながり」ながら活動展開



2021年11月30日

産学官民による防災・災害対策に係る意見交換会



地域連携
災害ケア研究センター



防災・災害ケアの取り組み



2022/11/13 「医療的ケア児における地域の
防災拠点(神奈川工科大学)の見学会」協力



2022/11/25 「厚木市障害者協議会防災プロジェクト」
大学の避難対応見学・自己チェックリスト作成・医療
関連講義の実施



神奈川工科大学の基本姿勢として
SDGsの示している「誰一人取り残さない」という指針に対応して、障害・疾病の
ある方々の災害時の安全・安心をいかに保障するかを考えていきたい

災害は、SDGsの目標の全てに関係しています!!!
非常時こそ、持続可能な対応が必要となることを学ぶ機会をつくる!! そして、学生と共に学外に広く活動を広げる

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



災害時こそ、課題続出の危険!!!

スローガン「誰一人取り残さない!」



海老名のインクルージョンフェスでSDGsゲームを実施

KAIT SDGs HUB 学生グループの活動

厚木市企画政策課と SDGs HUB学生とのSDGsイベント実施の打ち合わせ



2008年から継続

神奈川工科大学ECO・環境活動

学内緑化活動



専門家を招いた桜（樹齢60年）の状態学習会



グリーンカーテンの育成

クリーン活動



大学周辺のクリーン活動

省エネ巡回・省エネ啓蒙活動



省エネ巡回で、空いている講義室の空調・照明の電源OFF、空調設定温度の確認・変更



省エネ推進プレートを全講義室へ設置

リサイクル回収・活用



ペットボトルキャップ回収



学園祭でのキャップアート展示

自然保護活動



尾瀬国立公園での外来植物駆除

社会活動

「県央相模川サミットクリーンキャンペーン（厚木市）」



相模川河川敷を地域の皆様・厚木市役所の皆様と清掃

KAIT工房

(KAIT: Kanagawa Institute of Technology)



KAIT広場



ご清聴ありがとうございました。

